

One for all, all for one



5月19日（金）発行
新発田市立七葉中学校
第5号
文責 佐藤翔平

※今回から、生徒自作のタイトルとなります。どうぞ、お楽しみに！！

全員完歩、完走達成！！

12日（金）に「七中ウォーク」が行われました。当日は曇り空で気温が高くならず、心地よい風のもとで絶好のウォーク日和になりました。2年2組はリタイア者がいなく、昨年よりタイムを縮めた生徒が多く、ゴールした達成感を味わうことができました。中には、後輩のお世話をしながら走る姿や、飲み物や弁当を分けて励まし合いながら走る姿など、七中ウォークだからこそ見られる協調的な場面がたくさんありました。

七中行動目標に「感謝」があり、ほとんどの生徒が「保護者の方に感謝する」と目標に決めていました。私が七中ウォークで感心したことが、応援、安全誘導に来てくださった保護者の方や、コース沿いにいた地域の方への挨拶がしっかりできていたことです。「学校（学級）づくりは挨拶から」という言葉があります。挨拶することや、感謝の気持ちを伝えることを通して、2年2組の絆がさらに深まり、充実した1年間になることを期待しています。



～生徒の感想より～

僕は、「最後までできるだけ走る」という目標にしました。足が痛くなったけど、ほとんど走って目標を達成することができました。1年生の面倒をみながら楽しく走ることができて良かったです。また、保護者や地域の方々に挨拶をしっかりとできました。

来年はもっと早くゴールできるように頑張りたいです。



私の目標は友達と一緒に最後まで完走することでした。足が痛くて辛かったけど、あきらめずに最後まで友達とゴールすることができたので良かったです。

去年に比べてタイムが早かったので、来年もタイムを縮められるように頑張りたいです。

冷静に行動できましたか？

16日(火)6限後に、火災に対する避難訓練を行いました。事前学習では避難時の約束「お・は・し・も」と、避難の仕方を確認しました。放送をよく聞き、廊下に並ぶと静かに移動することができました。ただ、ハンカチで口を押さえたり、姿勢を低くしたりすることを焦って忘れてしまう人が何人かいました。自分の命は自分で守る、これが避難の鉄則です。

～避難訓練を終えて～

- 過去に本当にあったことを想定した避難訓練ができてよかった。一酸化炭素を吸ってしまうととても危ないことがわかった。火災でのやけどは、体内のやけどだとわかった。
- 訓練ができていなければ万が一の時もできないので、訓練でもまじめにやるということが大切だと思った。放送を静かに聞くことも大事だと思った。
- 煙は秒速3～5mの速さで追ってくるので、ハンカチやタオルを常に持っておく大切さがわかった。しっかりと放送を聞いて逃げるべきだと思った。

さて、問題です。左下の写真は何でしょう？



- A 計算テストの点数の合計 B 数学のテストの目標点の合計
C みんなの体力の合計 D 毎日の自学の平均時間の合計

正解は…D 毎日の自学の平均時間の合計 でした。

見て分かる通り、2組は学習平均時間が $(\text{学年} + 6) \times 10 = 80$ 分を超えた日が2日しかありません。時間を作るのは自分です。限られた時間をうまく使って、勉強時間、趣味の時間、睡眠時間を充実させてほしいと思います。

がんばれ、2年2組！！

<来週、再来週の主な予定>

日	曜日	連絡
22	月	<衣替え移行期間(～6/2)> 専門委員会
23	火	生徒総会
24	水	
25	木	
26	金	

<2-2のイイコト(2週間分)>

- 給食の片付けで、食器を他の当番の分も運んでくれました。
- 総合の時間、体育館にみんなが置いていたプリントの片付けを手伝ってくれました。
- 欠席者の分もカバーして1人で日直をがんばりました。
- 七中ウォークでは、後輩へ優しくする姿、挨拶、お礼をしっかりと言う姿など、みんなの素敵な場面が多くみられました。